

補強土植生のり枠工

GTフレーム工法®

技術講習会（長崎地区）のご案内



主催：補強土植生のり枠工協会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会ではこの度、下記の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」は、全面緑化できることを特徴としたのり面保護工であり、防災・景観保全を目的とした全国の斜面对策現場でご活用いただいております。

当日は、当工法の紹介のほか、特別講演として、緑化・環境分野にてご活躍されています、NPO法人日本緑化工協会 理事長 中野裕司氏にご講演いただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSの学習プログラムとして認定されています。講習会終了後、受講証明書をお渡しします。

また、本講習は新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで実施します。ご参加の際は、マスク着用、会場での検温（非接触）、手指のアルコール消毒等にご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時 2023年7月5日（水） 13:00～17:00（12:40より受付）
- 会場 長崎県建設総合会館 8階 大会議室
長崎市魚の町3-33 TEL 095-826-9141
- 技術講習会スケジュール

時間	内容	講師
13:00～13:10	開会挨拶	
13:10～14:50	①工法紹介 防災・景観保全に貢献する「GTフレーム工法」 活用の効果、適用事例の紹介	補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹
14:50～15:00	質疑・応答	
15:00～15:10	－ 休憩 －	
15:10～16:50	②特別講演 『緑化に対する生物多様性保全と斜面 外来牧草の適正な活用』	NPO法人 日本緑化工協会 理事長 中野 裕司
16:50～17:00	質疑・応答	
17:00	閉会	

※ 建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口または当協会事務局までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

申込方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込期限

2023年6月28日(水)

新型コロナウイルス感染防止等のため入場制限させていただく場合、もしくは開催中止となる場合のみ、こちらからご連絡致します。

参加費

無料



補強土植生のり枠工協会 事務局 宛
FAX 0584-81-6838

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」
技術講習会（長崎地区） 参加申込書

2023年 月 日

ふりがな お名前	勤務先	所属部署	電話番号

開催日時 2023年7月5日(水) 13:00~ (受付開始 12:40)
会場 長崎県建設総合会館 (長崎県長崎市)



【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com
URL <http://www.gt-frame.com>

会場案内図

長崎県建設総合会館 8階 大会議室

〒850-0874 長崎県長崎市魚の町 3-33 TEL 095-826-9141



●交通アクセス

- JR長崎駅から → 徒歩 10分
- バス 4分「長崎駅前東口」→「市役所前」下車 → 徒歩 1分
- 路面電車 5分「長崎駅前」→「市役所」下車 → 徒歩 3分

●駐車場案内

普通車 40台 (有料)

特別講演

●講演題目 『緑化に対する生物多様性保全と斜面 外来牧草の適正な活用』

●講演者紹介 中野 裕司

エコサイクル総合研究所／中野緑化工技術研究所代表／所長

- ・エコサイクル総合研究所 ～ 建設副産物、産業・生活廃棄物の土壌資源化
環境に負荷を与えない廃棄物・副産物を土壌資源化し、土壌の保全・富化・健全化を図る
- ・中野緑化工技術研究所
緑化困難地に対する緑化技術、自然回復緑化技術、斜面・法面防災技術の開発・普及
山地・里・都市、急勾配無土壌岩盤斜面から屋上・壁面まで緑化全般

主な技術的活動(公的活動)

- ・学会等関連
森林部門技術士会 理事・森林環境部会長 <http://www.geocities.jp/jaiforester8/>
土木学会地盤工学委員会斜面工学小委員会 委員 <http://www.jsce.or.jp/committee/jiban/slope/>
(過去)
日本技術士会 総務部会・防災支援委員会／環境・緑化 CPD 協議会 理事／
日本緑化工学会 理事 監事 斜面緑化研究部会 都市緑化研究部会委員 など
- ・NPO 法人
非営利特定活動法人日本緑化工協会 理事長・技術委員長 <http://www.ryokkakou.jp/>
- ・民間技術団体
ジオアンカー研究会 会長 <http://www.geo-anchor.com/>
表土層調査技術研究会 事務局 <http://www.hyoudoken.jp/>
CA 緑化工協会 顧問 <http://www.ca-ryokka.com/>
自然再生緑化工協会 顧問 <http://www.shizensaisei.org/>
日本下水コンポストネットワーク(JCN) 評価委員 <http://www.jcnim.jp/>
(過去)
TDM(樹木医関係者による情報交換ネットワーク約 700 名参加) 世話役
- ・各種委員(公的委員会)
国土交通省・農林水産省・林野庁・環境省
平成 17 年度「外来生物による被害の防止等に配慮した緑化植物取扱方針検討調査(緑化植物取扱方針検討調査)」専門委員
平成 18 年度「生態系保全のための植生管理方策検討調査及び評価指針検討調査(生態系保全型植生管理方策検討調査)」専門委員
環境省
特定外来生物等分類群専門家グループ会合(植物グループ会合) オブザーバー
平成 25-26 年度自然公園における法面緑化に関する指針等策定検討業務」検討委員
農林水産省
平成 8 年度堆きゅう肥新規需要開拓促進調査分析検討委員会委員
林野庁
「平成 19～21 年度生物多様性保全に資する治山対策手法検討調査(荒廃地緑化手法検討調査)」
「平成 22-25 年度治山先端技術実証調査」委員
「H27 仙台湾地区海岸防災林乾燥害等試験調査業務」監修
「平成 27～令和 4 年手取川上流崩壊地に関する技術検討会」委員
墨田区
隅田災害復興支援組織 委員
(外郭など)
(社)道路緑化保全協会事業委員会技術幹事長
(社)日本下水道協会平成 15～22 年 下水汚泥緑農地利用促進連絡会委員
(社)日本樹木医会 技術委員会、編集委員会、法人化検討委員会、資格制度検討委員会など
- ・その他
学校法人明倫館国土建設学院講師平成 16～22 年 造園積算材料、造園工学、樹木医学など
平成 26 年 12 月 17 日 緑と減災について NHK ラジオ深夜便